



平成28年2月9日

各位

上場会社名 TOWA株式会社
 代表者 代表取締役社長 岡田 博和
 (コード番号 6315)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画本部長 蒲生 喜代重
 (TEL 075-692-0251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年10月21日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,700	900	900	800	31.99
今回修正予想(B)	21,000	1,500	1,600	1,500	59.97
増減額(B-A)	1,300	600	700	700	
増減率(%)	6.6	66.7	77.8	87.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	21,150	1,979	2,296	1,934	77.35

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	800	1,500	59.97
今回修正予想(B)	19,500	900	1,600	63.97
増減額(B-A)	1,000	100	100	
増減率(%)	5.4	12.5	6.7	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	20,012	1,861	1,734	69.33

修正の理由

当連結会計年度の下半期は、大手半導体メーカーが設備投資計画を下方修正する等の影響により、半導体製造装置需要が減速することを予測したため、平成27年10月21日に通期業績予想の修正を発表しておりましたが、一部顧客の工場拡張に伴う大型受注を獲得できたこと等により、想定していた程の売上高の減少には至らない見込みであります。

収益面においても、減収に伴う減益幅が縮小したことや高付加価値製品であるコンプレッション方式のモールディング装置の売上構成比率が高水準で推移していることから、前回発表予想を上回る見込みであります。

以上のことから当社は、上記のとおり平成28年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正することと致しました。

以上